

令和3年4月23日（金）通算第1327回 4月第2例会
会場：マリエール太田

会長挨拶



本日は四月第二例会にご出席いただきましてありがとうございます。会長挨拶の前に本日の来訪者のご紹介をさせていただきます。本日の来訪者は米山記念奨学生であるイマデ ピディ セティアディ君であります。1997年4月21日生まれ、インドネシアのご出身で、現在関東学園大学経済学部3年に在籍しております。今後2年間当クラブが世話クラブとして、より親しく活動していけたらと思います。なおカウンセラーには一年目には榮井さん二年目は高木さんをお願いしてあります。後ほどイ君の方から自己紹介を含めてのご挨拶をいただきたいと思っております。

新型コロナウイルスの猛威はまだまだ続いており閉塞的な報道が多い中、今週は久しぶりに明るいニュースが飛び込んできました。ゴルフの松山英樹選手が男性日本人として初めてゴルフのメジャー大会、それもすべてのプロゴルファーが最もあこがれるというマスターズで優勝しました。優勝は本当に見事で日本中を感動させてくれましたが、この大会はただ松山選手が勝ったということだけでなく、帰国時の松山選手の行動や、帯同キャディーの試合終了後の一礼など、日本人の謙虚さと礼儀正しさを改めて世界にアナウンスできた大会ではなかったかと思っております。

さて、今月は母子の健康月間であります。先進国に比べて途上国・紛争当事国では妊産婦・新生児の死亡率がともに極めて高いということは前回の例会で申し上げました。これらの要因としては妊産婦の場合、分娩時の出血多量・感染症・中絶による合併症や、もともと罹患していた病気が妊娠により悪化するなどのことなどがあげられます。一方新生児の場合は、約8割が早産・低体重・感染症・新生児仮死・出産時外傷などが原因としてあげられています。いずれも適切な医療サービスの提供・疾病予防の啓発といったケアに取り組むことにより、母子ともにより多くの命を救うことができます。私たちの家族は言うまでもなく、地域社会や日本そして世界の発展を考えると、母子の健康は必須のものであり、母子の健康向上においてロータリーの果たす役割は大きいものと考えます。ロータリアンとして社会生活の基本である母子の健康向上に努めていくことが大切なことだと考えます。

新型コロナウイルスもなかなか終息を迎えることはできず、最近に関西地区を中心に変異株が猛威を振っており、特に大阪は危機的な状況にあるとのことです。これからゴールデンウィークを迎え長期の休みに入るわけですが、今年は旅行や不要不急な外出などせずより一層感染に注意していただくことをお願いいたしまして本日の会長挨拶にさせていただきます。ありがとうございました。

◇例会場 ダニエルハウス 太田市飯田町895 TEL 0276-47-1222
◇例会日 金曜日 12:30~
◇事務局 〒373-0853 太田市浜町3-6 太田商工会議所会館4階12号室
TEL 0276-48-8231 FAX 0276-48-8232
Eメール ota-chuo@rid2840.jp

会 長 吉岡 努
幹 事 岡田 秀一
クラブ広報委員会
委 員 長 茂木 一博
副委員長 平井 優一

来訪者の紹介

【米山奨学生】

イマデピティセティアディ君



幹事報告

幹事 岡田 秀一



- ・ 4月30日、5月7日の例会は休会
次回例会：5月14日（5月第1例会）
- ・ 分区内外の例会変更のお知らせ
- ・ ガバナー月信4月号 回覧
- ・ ハイライト米山253号 回覧

委員会・部会・地区委員 報告

【ロータリー財団委員会】

◇ R財団・ポリオ・米山 寄付者報告
副委員長 前原 信之



ニコニコ基金・出席報告

【クラブ管理運営委員会】

委員 北澤 恵美子



